

命をたいせつにする

一生に寄り添う

くらしを豊かにする

令和4年度

主要事業の概要

(全体版)

姫路市

目 次

4つの最優先課題

I. 未来を育てる「ひとづくり改革」

- ・ 出会いから結婚、妊娠・出産期の支援 2
- ・ 幼児期の支援 3
- ・ 学齢期からの支援 4

II. 生活の質を高める「デジタル改革」

- ・ 行政のデジタル化の加速 8
- ・ 地域社会のデジタル化 9
- ・ マイナンバーカードの普及・利用促進 10

III. 成長を促す「グリーン改革」

- ・ ゼロカーボンシティの推進 12
- ・ E S Gの普及に向けた取り組みの推進 14
- ・ 森林環境の保全 14

IV. 発展を支える「まちづくり改革」

- ・ にぎわいと感動にあふれるまちづくり 16
- ・ ひめじ創生 S D G s の推進 17
- ・ 新県立病院の開院 18
- ・ 手柄山中央公園の再整備 19
- ・ 広域交通網の整備 19

※各頁記載の金額は、予算額を示しています。

- ・ R 3.2補正：令和3年度2月補正予算
- ・ R 4 ：令和4年度予算

（金額のみ記載している箇所は、全て令和4年度予算です。）

7つの重点施策

「命」をたいせつにする市政

1. 命を守る安全安心体制の充実

- ・ 新型コロナウイルス感染症と新たな感染症への対策 22
- ・ 地域医療提供体制の充実 23
- ・ 防災力の強化 24

2. 命輝く健康福祉社会の実現

- ・ 生涯にわたり健康に過ごせる社会の実現 26
- ・ 誰もがいきいきと生きられる社会の実現 26

「一生」に寄り添う市政

3. 躍動する地域づくりの推進

- ・ 市民協働の地域づくり 30
- ・ 周辺地域の活性化の推進 30
- ・ 東京一極集中の打破 31

4. 安心して一生くらす社会の実現

- ・ あらゆる市民が働きやすい環境の充実 34
- ・ 多様性を認め合う社会の実現 35
- ・ 循環型社会の実現 35
- ・ 姫路地域強靱化の推進 35
- ・ 持続可能な上下水道経営 36

「くらし」を豊かにする市政

5. くらしを豊かにする観光・産業の振興

- ・ アフターコロナを見据えた観光戦略の展開 40
- ・ 地域産業の活力増進 41
- ・ 中央卸売市場の移転再整備 42

6. くらしを充実させるスポーツ・文化の振興

- ・ 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進 44
- ・ 文化芸術の振興 45

7. 都市の価値を高める基盤整備の推進

- ・ 公共施設・インフラ等の計画的な保全・整備 48
- ・ 行財政の効率化の推進 49

このページは白紙です



最優先課題Ⅰ

未来を育てる「ひとづくり改革」

最優先課題Ⅰ 未来を育てる「ひとづくり改革」

出会いから結婚、妊娠・出産期の支援

[1,173,893 千円]

住民窓口センター、保健所総務課、保健所健康課、こども総務課

若年層のサポート推進

リーディングプロジェクト

(3,092 千円)

◆【新規】若年層がライフプランを考えるきっかけづくり

若年層が結婚・出産などの将来のライフイベントに関する知識や情報を得るためのセミナーやワークショップを開催し、自身のライフプランについて考える機会を提供

◆【新規】若年層の出会い支援

「ひょうご出会いサポートセンター」への会員登録手数料や、同センター等が実施する婚活イベント参加費の一部をひめじポイントで還元し、若年層の出会いを支援

種 類	付与されるひめじポイント
会員登録手数料	女性 3,000pt、男性 2,000pt（1 回限り）
婚活イベント参加費	女性 2,000pt、男性 1,000pt（1 回当たりの最大。年 3 回まで）

※ 出会い支援により成婚した市民のうち、希望者にお祝いメッセージを贈ります

妊産婦のサポート推進

リーディングプロジェクト

(490,790 千円)

◆ 妊婦健康診査費助成

妊婦が妊娠早期から健康管理を行うことができるよう、定期健診に要する費用の一部を助成（単胎は最大 12 万 1,000 円、多胎は最大 15,000 円上乗せ）

◆【拡充】ハッピーバースポイントの拡充

姫路市民として生まれた赤ちゃんへのお祝いとして、マイナンバーカードを取得した赤ちゃんに、ひめじポイントを付与（赤ちゃん 1 人に 5,000pt）

◆【新規】多子世帯への出産お祝い

多子世帯を支援するため、第 3 子以降（上の子 2 人以上が 18 歳以下の場合に限る。）の赤ちゃんの誕生お祝いにひめじポイントを付与

誕生した赤ちゃんを含めたお子さんの人数	付与されるひめじポイント
第 3 子目	25,000pt/世帯
第 4 子目	35,000pt/世帯
第 5 子目以上	45,000pt/世帯

※ 上記ポイントはハッピーバースポイント（5,000pt）と両方申請できます

ひめじポイント制度

対象となる市民に対し、マイナンバーカードを利用して、民間キャッシュレス決済サービスで利用できる「ひめじポイント」を付与します。（申し込みが必要）

ハッピーバースポイント、国保特定保健指導ポイント、禁煙チャレンジポイントなどがあり、種類に応じて付与されるひめじポイント数が変わります。

母子のサポート推進

リーディングプロジェクト

(680,011 千円)

◆ 「(仮称)母子健康支援センター」の整備

思春期保健及び母子保健の包括的支援拠点となる施設を整備し、併せて中央保健センターの健診機能を移転

〔スケジュール〕 令和4年度：建設工事

令和5年度：開設予定

◆ 【新規】母子保健におけるオンライン相談の導入

思春期世代や子育て世代が、健康や子育てに関する悩みについて、スマートフォン等を用いて保健師や保育士、栄養士等の専門職員と非対面で気軽に利用できるオンライン相談を導入

幼児期の支援

[772,950 千円]

企画政策室、こども総務課、こども支援課、幼保連携政策課、こども保育課

子育て支援拠点と保育提供体制の充実

(400,995 千円)

◆ 【拡充】「駅前すくすくひろば」の活用

令和3年12月に開設した「駅前すくすくひろば」（ピオレ姫路6階）を活用し、子育て世代を対象とした官民学連携イベントを開催

◆ 私立教育・保育施設の整備助成

待機児童解消に向け、私立認定こども園の創設等を支援（3施設）

子ども子育て窓口のワンストップ化

(59,285 千円)

◆ 【新規】子ども子育て窓口のワンストップ化

子ども子育て関連の手続における市民の利便性向上のため、フロアレイアウトを見直し、窓口をワンストップ化

電光表示やスマートフォンで待ち状況を案内する順番管理システムを導入

保育士等の確保・定着対策の推進

(312,670 千円)

◆ 【拡充】私立教育・保育施設の保育士等の処遇総合支援

経験年数にかかわらず、勤務する保育士等の処遇改善に取り組む私立教育・保育施設を支援

◆ 保育士への定着支援一時金の給付

保育人材を確保するため、採用後3年目までの保育士等に一時金を給付
（平成31年1月1日～令和4年3月1日までに採用された保育士等が対象）

◆ 保育士確保のための住居借り上げへの支援

本市に転入した保育士等が市内の私立教育・保育施設に勤務するための住居を勤務先の事業者が借り上げる場合、費用の一部を最長5年間助成

➡ 対象経費（最大82,000円/月）× 3/4

◆ 保育士資格・幼稚園教諭免許状取得への支援

幼保連携型認定こども園に必要な保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を有する保育教諭を確保するため、資格等の取得・更新に要する費用について勤務先の事業者が支援を行う場合、費用の一部を助成

➡ 対象経費× 1/2（最大10万円/年）

◆ 保育士確保のための奨学金返済への支援

市内の私立教育・保育施設に勤務する保育士等が保育士資格又は幼稚園教諭免許取得のために利用した奨学金について勤務先の事業者が返済支援を行う場合、返済額の一部を最長7年間助成

➡ 対象経費× 1/2（最大7,000円/月）

学齢期からの支援

〔R3.2 補正 2,172,230 千円 R4 90,501 千円〕

総合福祉会館、こども家庭総合支援室、教育委員会総務課、
学校施設課、教育企画室、学校指導課、健康教育課

学校給食の第3子以降の無償化

リーディングプロジェクト

(一)

◆ 【新規】 学校給食の第3子以降の無償化

多子世帯の家計負担を軽減するため、市立小中学校、義務教育学校、特別支援学校の学校給食について、第3子以降の給食費を無償化

➡ 約4,000名、約2億円を無償化

児童・生徒の相談体制の充実

(21,055 千円)

◆ 【新規】 ヤングケアラー対策の強化

多機関連携によるヤングケアラーの早期発見、把握、支援に向け、支援マニュアルを活用し、「気づく」「つながる」「支援する」の観点から対策を強化

◆ 子どもを守る相談体制の推進

子どもの悩みやSOSに応えるため、保健センターや福祉部門等の関係機関が連携し、個々のニーズや家庭の状況等に応じた支援を実施

◆ 不登校児童への支援

個々の不登校児童・生徒の状況に応じて、きめ細かに社会的自立に向けた支援を組織的・計画的に実施

不登校児童・生徒の学習の遅れを防ぐため、デジタル技術を活用し、児童・生徒の状況に応じた教育支援を実施

◆【拡充】スクールソーシャルワーカーの活用・充実

福祉の専門家としてスクールソーシャルワーカーを配置し、家庭を含め児童・生徒を取り巻く環境に焦点を当てた支援や学校への助言を実施

夜間中学の設置

リーディングプロジェクト

(R3.2 補正 26,116 千円 R4 65,156 千円)

◆【新規】夜間中学の設置

義務教育を未修了のまま学齢期を経過した人（外国籍を含む。）、不登校などさまざまな事情により十分な教育を受けられなかった人に対し、義務教育を受ける機会を実質的に保障するため、姫路市立東小学校に夜間中学「姫路市立あかつき中学校」を開設

〔スケジュール〕 令和4年度：開校準備、学校説明会・体験会等の実施
令和5年度：開校

学校施設等の整備

(R3.2 補正 2,146,114 千円)

◆ 市立学校のトイレの洋式化・ドライ化

市立小中学校、義務教育学校のトイレの洋式化・ドライ化を推進

〔スケジュール〕 小学校 19 校、中学校 11 校（令和4年度完了予定）

時代の変化に応じた教育環境の在り方検討

(4,290 千円)

◆ 市立小中学校規模・配置の適正化

児童・生徒にとってより良質な環境で教育が行えるよう、適正な学校規模への移行により、少子化に対応した活力ある学校づくりを推進

保護者や地域住民等と教育上の課題の共有を図るほか、緊急性の高い学校に保護者や地域住民等による学校地域協議会を設置し、方策を協議・検討

◆ 市立高等学校の在り方検討

少子化の進行や社会の急速な変化に伴う教育改革のほか、行政運営上の財政的な観点も考慮しつつ、高等学校教育のさらなる充実に向け、市立高等学校の在り方を検討

このページは白紙です



最優先課題Ⅱ

生活の質を高める「デジタル改革」

最優先課題Ⅱ 生活の質を高める「デジタル改革」

行政のデジタル化の加速

〔207,046 千円〕

広報課、企画政策室、主税課、住民窓口センター、保健所予防課、こども総務課、
姫路駅周辺整備課、学校指導課、教育研修課、城内図書館

行政手続のオンライン化・キャッシュレス化の推進

リーディングプロジェクト

（16,743 千円）

◆ 行政手続のオンライン化・キャッシュレス化の推進

《オンライン化》

- ▶ 「姫路市オンライン手続ポータルサイト」の機能拡充
窓口予約機能・電子交付機能を追加
- ▶ 軽自動車税（種別割）減免継続申請のオンライン化（新規）
- ▶ 戸籍証明・税務証明等のオンライン申請・決済（拡充）

現行	戸籍全部（個人）事項証明書、戸籍附票（全員・個人）の写し、受理証明書、住民票の写し、住民票記載事項証明書、身分証明書、独身証明書、各種納税証明書、市県民税（所得・課税・非課税）証明書、所在地証明書
拡充	除籍全部（個人）事項証明書、原戸籍謄本（抄本）、固定資産課税台帳記載事項証明書、固定資産課税台帳の閲覧

- ▶ 放課後児童クラブ関連手続のオンライン申請（拡充）

現行	休所届、退所届
拡充	利用許可申請（試行）、利用申請内容変更届、減免申請、添付書類の提出

《キャッシュレス化》

- ▶ 行政手続に関する手数料のキャッシュレス化の推進（拡充）
「姫路市オンライン手続ポータルサイト」で手数料のクレジットカード決済が可能な手続を拡充
- ▶ 各種がん検診のキャッシュレス化（新規）
保健所、医師会館等の集団検診会場における各種がん検診の検診料（自己負担分）の支払いを、電子マネー決済に対応

◆ 【新規】遠隔行政窓口の設置

出先機関と市役所本庁を専用端末で結び、本庁への来庁が困難な市民が、出先機関において対面相談やオンライン手続をすることができる仕組みを構築

〔モデル出先機関〕 令和4年度：広畑支所、安室サービスセンター
令和5年度：白浜支所

デジタル教育の推進

（135,990 千円）

◆ デジタル技術を活用した学習の充実

遠隔教育、デジタル教科書、各種アプリ等を活用しながら、これまでの対面指導とICTを活用した指導との最適な組み合わせにより学習を充実

◆ 【拡充】教職員のICT利活用への支援

ICT支援員の増員等により、教育現場におけるICTの効果的な利活用を促進

行政情報のデジタル発信

リーディングプロジェクト

(31,680 千円)

◆【新規】情報発信力の強化

市役所本庁内に、動画の撮影・編集等に対応した環境を整備し、訴求力の高い行政情報のデジタル発信を実施

J R姫路駅中央コンコースにデジタルサイネージを設置し、市政情報等を発信

◆ 市ホームページの魅力向上

見やすく分かりやすいホームページを目指し、市公式ホームページのトップページをリニューアル

デジタル技術を活用した図書館機能の充実

リーディングプロジェクト

(22,633 千円)

◆【新規】電子図書館の整備

ニューノーマル（新しい生活様式）への対応として、スマートフォンなどで本が読める電子書籍の貸出サービスを導入（令和4年12月導入予定）

◆【拡充】図書館情報システムの充実

図書館情報システムと郷土資料アーカイブシステム等との統合に併せ、マイナンバーカードによる貸出について、カード利用者に図書の貸出上限冊数を増やすなどの特典を付与

地域社会のデジタル化

[2,038,835 千円]

企画政策室、生涯現役推進室、障害福祉課、産業振興課

市民のデジタル・ディバイド対策

(1,835 千円)

◆【新規】なんでもスマホ相談室

すこやかセンターにおいて、高齢者を対象にスマートフォンの操作方法などを気軽に相談できる「なんでもスマホ相談室」を開設

各校区の老人クラブにおいて、クラブ会員を対象にスマホ講座・相談室を開催

◆【新規】視覚障害者へのスマートフォンの活用支援

視覚障害者向けのスマートフォン教室をモデル実施

デジタル化の加速による企業・経済の活性化

リーディングプロジェクト

(2,037,000 千円)

◆ 中小企業のデジタル化支援

- ▶ 新しい生活様式に対応するためのデジタル化支援（拡充）

市内に本社のある中小企業等に対し、テレワークやキャッシュレス決済の導入など新しい生活様式に対応するための設備投資に要する経費の一部を助成

➡ 助成額：対象経費の3/4（最大300万円）

▶ ものづくり分野におけるデジタル化支援

市内に本社のある中小企業等（製造業に限る。）の生産性向上等の取り組みを支援するため、業務のデジタル化に要する経費の一部を助成

→ 助成額：対象経費の1/2（最大100万円）

◆ 中小企業デジタル化推進セミナーの開催

市内の中小企業者等を対象に、デジタル技術の習得やニューノーマルに対応した非接触環境、デジタルを活用した働き方改革などに関するセミナーを開催

◆ 【新規】 プレミアム付きデジタル商品券等の発行

市民生活へのデジタル化の浸透を図るとともに、購買意欲を刺激し、地域経済の活性化を促進するため、デジタルと紙のプレミアム付き商品券を発行

姫路版スマートシティの実現に向けた取り組み (一)

◆ 【新規】 姫路版スマートシティの実現に向けた取り組み

企業や有識者等との情報交換・連携により本市スマートシティ事業の方向性を検討
姫路版スマートシティ事業の実現に向け、国の実証事業や民間事業者との共同研究を検討・実施

マイナンバーカードの普及・利用促進

[549,261 千円]

企画政策室、住民窓口センター

マイナンバーカードの普及・利用促進

リーディングプロジェクト

(549,261 千円)

◆ マイナンバーカードの普及促進

出張申請（市内大学、企業等）の実施や休日交付窓口（市役所本庁）の設置など、マイナンバーカードの取得機会を拡充

積極的な広報によりカードの普及・利用促進を図るとともに、多目的利用をサポート

◆ 【拡充】 自治体ポイント(ひめじポイント)の活用

マイナンバーカードを活用したひめじポイント制度（2ページ参照）への市民参加を広げるため、ポイント付与対象を拡充（施設利用ポイント、いきいき100歳体操参加ポイント、道路損傷箇所通報ポイント）

◆ 【拡充】 市発行カードのマイナンバーカード一体化の推進

市が独自に発行している各種市民カード（どんぐりカードや図書館カード等）のマイナンバーカードへの一体化を推進

「ひめじポイントアプリ」に、マイナンバーカードの公的個人認証機能を付加することにより、ひめじポイントへの活用や各種市民カードとしての利用を促進

◆ 健康保険証利用の促進

マイナンバーカードの健康保険証利用の促進に向けた広報周知を実施



最優先課題Ⅲ

成長を促す「グリーン改革」

最優先課題Ⅲ 成長を促す「グリーン改革」

ゼロカーボンシティの推進

〔380,406 千円〕

管財課、環境政策室、姫路城管理事務所、営繕課

ゼロカーボンキャッスルの推進

リーディングプロジェクト

(271,987 千円)

◆【新規】RE100(再生可能エネルギー100%導入)の実施

姫路城内で使用する高圧電力を再生可能エネルギー100%に切り替え

◆ 姫路城ライトアップのLED照明化推進

姫路城ライトアップにLED照明を導入し、省エネ化を推進

連立天守群へのLED照明導入完了時に点灯式を開催するほか、年間を通して、季節に応じた色の切り替えを実施

〔スケジュール〕令和4年度：連立天守群

令和5年度：櫓、石垣等

◆【新規】電気自動車の導入

姫路城管理事務所が使用する公用車を、順次、EV（電気自動車）に更新

市役所のカーボンニュートラルの推進

(12,869 千円)

◆【拡充】公共施設のグリーン化

令和4年度以降に新築する公共施設において、原則としてエネルギー収支ゼロを実現するZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）化を推進

街路、公園等の照明のLED化を推進

◆【新規】RE100の実証実験

公共施設における電力のRE100の実施に向け、環境ふれあいセンターにおいてRE100を実証し、電力価格や調達方法等を検証

◆【新規】省CO₂公用車の随時導入

本庁の公用車1台をEV（電気自動車）に更新し、充電設備の利用状況や電気自動車の稼働率等を検証したうえで、今後の省CO₂公用車の導入拡充を検討

◆【新規】未利用市有地への太陽光パネル設置

太陽光パネルを設置できる未利用市有地の選定及びその事業手法を検討

◆【新規】グリーン購入の啓発

「姫路市グリーン購入方針」を見直し、環境負荷の少ない物品等（グリーン購入品）の購入及び環境配慮契約を推進

◆【新規】姫路市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の改定

国の計画が見直され、CO₂排出量削減目標が変更されたことに伴い計画を改定

市民・企業のカーボンニュートラルの推進

リーディングプロジェクト

(39,050 千円)

◆ 市民・企業に対するカーボンニュートラルの啓発

- ▶ 事業者のESGに対する取り組みの促進（新規）
市内事業者を対象に、ESGに対する取り組みを促進するため、脱炭素化に向けたセミナーを開催
- ▶ カーボンニュートラルに関する子ども向けの学習教材の作成（新規）
子どもを対象に、地球温暖化、省エネ等の環境学習に利用できるICT教材を作成し、カーボンニュートラルを啓発
- ▶ カーボンニュートラルの実現に向けたイベントの開催
- ▶ COOL CHOICE（クールチョイス）の推進

◆【拡充】民間事業者への次世代自動車等の普及促進

タクシー事業者向けに、事業用EV（電気自動車）導入に要する車両購入費用及び充電設備費用の一部を助成

- ➡ 助成額：事業用電気自動車…最大 150 万円/台
急速充電設備…最大 75 万円/基

◆【新規】個人への次世代自動車の普及促進

個人向けにFCV（燃料電池自動車）、EV（電気自動車）の購入費用の一部を助成

- ➡ 助成額：燃料電池自動車…最大 50 万円/台
電気自動車…最大 20 万円/台

ZEB・ZEHの普及促進

リーディングプロジェクト

(56,500 千円)

◆【新規】事業者向け太陽光発電等の設置助成

事業者への再生可能エネルギーの導入を促進するため、太陽光発電設備等の導入費用の一部を助成

- ➡ 助成額：太陽光発電設備等…最大 500 万円
(太陽光発電：1kw当たり 20,000～25,000 円)
(蓄電池：1kwh当たり 35,000 円)
省エネ設備導入…二酸化炭素削減量 1t 当たり 2,500 円

◆ 家庭用蓄電システム等の普及促進

個人向けに再生可能エネルギーの利用拡大を促進するため、蓄電システムやV2H（充放電設備）の導入費用の一部を助成

- ➡ 助成額：蓄電システム…最大 10 万円/戸（1kwh当たり 2 万円）
V2H…最大 10 万円/基

ESGの普及に向けた取り組みの推進

[8,489 千円]

産業振興課

ESGの普及促進

(8,489 千円)

◆【新規】ESGに取り組む事業者への支援

中小企業等のグリーン化、E S Gに対する取り組みを促進するため、県の地球環境保全資金融資制度を利用する事業者に対し、信用保証料相当額の 10%を助成

◆【新規】ESG投資の啓発・PR

E S G投資など率先してグリーン化に取り組む先進企業を、経済情報誌「ファイナル」やホームページで発信

🔍 ESG

環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）の頭文字をとった言葉であり、持続可能な企業経営における重要な観点として注目されています。

森林環境の保全

[95,400 千円]

農林整備課

森林整備の推進

(95,400 千円)

◆ 森林の資源調査と整備

- ▶ 森林資源量等の調査解析
- ▶ 条件不利地間伐等の促進
- ▶ 林地台帳の整備
- ▶ 間伐材搬出への支援
- ▶ 壊れにくい作業道の整備（拡充）

地形、地質を考慮した壊れにくい森林作業道の整備促進のため、新設の作業道の機能強化のほか、間伐の予定がある既設の作業道の機能回復を助成

- ▶ 集落周辺の森林整備

◆ 地域産木材の利用拡大

地域産木材等の公共施設等への活用を推進し、利用拡大を図るもの



最優先課題Ⅳ

発展を支える「まちづくり改革」

最優先課題Ⅳ 発展を支える「まちづくり改革」

にぎわいと感動にあふれるまちづくり

[285,746 千円]

観光課、文化国際課、文化コンベンション推進室、産業振興課、都市計画課、
姫路駅周辺整備課、道路管理課、街路建設課、公園緑地課

姫路駅周辺のにぎわい創出

リーディングプロジェクト

(96,363 千円)

◆【新規】 大手前通りのにぎわい創出

国の歩行者利便増進道路制度（通称：ほこみち制度）を活用し、大手前通り周辺を含めたエリア価値の向上につながる取り組みの好循環を官民連携で生み出すことで、居心地の良い日常的なにぎわいや憩いの空間を創出

〔スケジュール〕

令和4年度：占用予定者の選定、歩行者利便増進区域の明示、占用許可の実施

◆ 地元主体の公共空間利活用

歩いて楽しいウォーカブルなまちづくりを目指すため、まちづくりのワークショップの開催や、公共空間利活用に関する情報の発信等により、地元主体の公共空間利活用を推進

〔スケジュール〕

令和4年度：地元活用への支援、情報発信、ウォーカブル環境促進プログラム策定・公表等

令和5年度～：公共空間利活用への支援、ウォーカブル環境促進プログラム運用開始等

◆ 姫路駅南側まちなみの美装化・整備

J R 姫路駅新幹線高架橋南側側道の無電柱化及び歩道美装化を実施

〔スケジュール〕

令和3年度～令和5年度：電線共同溝の整備、歩道の美装化

アクリエひめじの活用

リーディングプロジェクト

(189,383 千円)

◆ オープニングシリーズの企画・開催

▶ オープニングシリーズの企画・開催

開館前後3か年のオープニングシリーズ期間のうち、令和4～5年度を「重点実施期間」と位置付け、「賑わい・交流促進事業」「市民文化醸成事業」「コンベンション誘致事業」を展開

令和4年度の主な内容（予定）

- ・ 開館1周年記念事業（フォーラム、コンサート、展示イベントなど）
- ・ 藤井フミヤ、さだまさし、ゴスペラーズ、A I、松任谷由実などのコンサート
- ・ I P E C（国際パワーエレクトロニクス会議）
- ・ 全国花のまちづくり姫路大会
- ・ キャスパシアタープロジェクト「かがみの孤城」
- ・ 小曾根真 featuring No Name Horses 等

▶ ル・ポン国際音楽祭の開催（赤穂市と共同開催）

姫路市をメイン会場に、3年ぶりとなるル・ポン国際音楽祭を開催

➡ 会場：アクリエひめじ大ホール（初）、姫路城二の丸特設会場、書写山圓教寺特設会場

◆ MICE誘致の推進

アクリエひめじの特長を活かし、大規模なMICEを含めた誘致活動を展開

▶ 姫路MICEプランナーズガイド制作（新規）

MICE主催者等に向け、ユニークベニュー会場やアトラクションなどを紹介する魅力的なパンフレットを制作

▶ 姫路MICEブランドロゴを活用したブランディングの展開

▶ G7サミット（主要国首脳会議）関係閣僚会合の誘致（新規）

令和5年に日本で開催が予定されているG7サミット（主要国首脳会議）の関係閣僚会合の開催都市となることを目指して誘致活動を実施

ひめじ創生SDGsの推進

[34,335 千円]

地方創生室

播磨圏域連携中枢都市圏ビジョンの推進

(8,335 千円)

◆ 【拡充】 連携事業の充実・深化に向けた取り組み

播磨圏域のさらなる活性化に向けて、新規事業を構築するとともに、既存事業の一層の深化・拡大を図り、連携事業を充実

➡ 食品ロスもったいない運動（35ページ参照）、夜間中学の設置（5ページ参照）についての連携事業化を推進

SDGs未来都市の推進

リーディングプロジェクト

(26,000 千円)

◆【新規】 グローカル人材の育成とグリーン化によるSDGsの推進

- E S D（環境学習）の推進
- S D G s をキーワードにした意見交換会等の実施
- 市内企業等の S D G s の取り組みへの支援
- S D G s に関する啓発・P R

新県立病院の開院

[147,297 千円]

地域医療課、救急課

新県立病院の開院に伴う医療提供体制の強化

リーディングプロジェクト

(147,297 千円)

◆【新規】 獨協学園姫路医療系高等教育・研究機構への支援と活用

獨協学園姫路医療系高等教育・研究機構が安定的・継続的に本市の地域医療に資するための研究を行えるよう、同機構の運営を支援

市が購入助成した、同機構の V R（仮想現実）内視鏡シミュレーターを活用し、地域の医師の教育・研修機会を充実

◆ 医療従事者の確保

▶ 臨床研修医への奨励金貸与（拡充）

地域医療の充実に必要な医師の養成・確保を図るため、新県立病院開院（令和 4 年 5 月）に合わせ、市内の医療機関において医師として勤務しようとする臨床研修医に対する奨励金貸与の募集定員を拡大

〔令和 4 年度臨床研修医奨励金〕

対象者	貸与額	募集定員
前期研修医	月額 10 万円	17 人
後期研修医	月額 15 万円	36 人

▶ 医療従事者の確保（医師・看護師）

姫路市医師会看護専門学校に対する助成や、看護職合同就職説明会の共催、医学士向け就職説明会の開催等により、医療従事者を確保

◆【拡充】 救急ワークステーションの拡充

救急処置の質を確保するため、救急救命士の病院実習への派遣人員を増員し、新県立病院及び姫路聖マリア病院で実習を実施

手柄山中央公園の再整備

〔R3.2 補正 290,000 千円 R4 588,000 千円〕

手柄山中央公園整備室

手柄山中央公園の再整備

リーディングプロジェクト

(R3.2 補正 290,000 千円 R4 588,000 千円)

◆ 手柄山中央公園の再整備

- ▶ 新体育館、屋内競技用プール等の整備
- ▶ 東エントランス広場の整備
- ▶ スリラー塔・ロックガーデン周辺等の整備
- ▶ 都市計画道路手柄山線の歩道改良（新規）

山陽電鉄手柄駅から陸上競技場等へつながる手柄山線の歩道を整備し、安全かつ快適な歩行空間を確保

広域交通網の整備

〔32,579 千円〕

産業振興課、播磨臨海地域道路推進室

広域交通網の整備

リーディングプロジェクト

(32,579 千円)

◆ 播磨臨海地域道路の整備促進

播磨臨海地域道路の早期整備の促進

国の本線ルートを検討に合わせ、都市計画決定を見据えたアクセス道路等の検討を実施

◆ 姫路港広畑地区及び網干地区の整備促進（公共ふ頭、臨港道路）

企業立地の促進、物流機能の強化、交通渋滞の緩和などにつながる国の「姫路港広畑地区 国際物流ターミナル整備事業」の早期完了に向けて、関係機関と連携し整備を促進

➡ 事業期間：令和 3 年度～令和 12 年度

このページは白紙です

「命」をたいせつにする市政

重点施策 1

命を守る安全安心体制の充実

重点施策1 命を守る安全安心体制の充実

新型コロナウイルス感染症と新たな感染症への対策

〔203,455 千円〕

地域医療課、障害福祉課、高齢者支援課、介護保険課、保健所総務課、
保健所防疫課、環境衛生研究所、救急課

新型コロナウイルス感染症への対策

リーディングプロジェクト

（180,633 千円）

◆ 新型コロナウイルス感染症への対策

- ▶ ワクチン3回目接種の前倒し実施
- ▶ 妊婦とそのパートナーを対象とした無償のPCR検査
- ▶ 施設新規入所者等への無償のPCR検査

高齢者施設・障害者施設等の新規入所者及び新規採用職員のうち、希望者を対象に無償でPCR検査を実施

- ▶ 救急活動時の新型コロナウイルス感染症対策

救急活動時にPPE（個人用防護服）を着用し、感染症対策を徹底

◆ 感染症発生時におけるサービス継続支援

高齢者施設・障害者施設等への緊急支援用として衛生用品の備蓄を行うほか、感染症発生時、濃厚接触者等にサービス提供を行った施設・事業所に対して必要経費を助成

新たな感染症への対策

リーディングプロジェクト

（22,822 千円）

◆ 【新規】 新興・再興感染症への対策

新たな感染症が発生した時に備え、平時から計画的に感染防護具や検査試薬等を購入し、備蓄

◆ 感染症等検査体制の充実

計画的な検査機器の点検・整備、更新、拡充及び検査員の技術研修を実施

◆ 【新規】 AMR(薬剤耐性)対策の推進

WHO西太平洋地域委員会の開催を契機に、「AMR対策推進のまち」を宣言し、AMR対策の普及啓発を推進

地域医療提供体制の充実

〔1,016,842 千円〕

地域医療課、高齢者支援課、道路建設課、下水道整備室、水道局建設課、救急課

医療機能の連携強化

リーディングプロジェクト

(359,102 千円)

◆ 後送医療機関への支援

休日・夜間急病センターで処置が困難な患者の搬送先である後送医療機関の輪番日において、1 医療機関あたり 2 病床及び医療従事者を確保するための支援を実施

◆ 医療情報連携の推進

総務省消防庁で計画されている救急活動へのマイナンバーカード活用実証実験への参加や新県立病院の医療情報システム等の導入状況を踏まえ、医療情報連携の実用化に向けて検討

◆ 救急搬送支援システムの活用

中・西播磨地域の 5 市 6 町での協働により、救急隊と医療機関がリアルタイムで情報を共有する「救急搬送支援システム」を活用し、搬送時間の短縮を目指すもの

医療提供体制の確保

リーディングプロジェクト

(657,740 千円)

◆ 【新規】 南西部地域の医療提供体制の確保

製鉄記念広畑病院跡地（医療・介護ゾーン）において後医療を担う医療機関の開設・運営を支援

◆ 医療・介護ゾーンの整備

- ▶ 医療・介護ゾーン周辺のインフラ等整備（新規）

医療・介護ゾーン周辺において道路や下水道等のインフラを整備し、利便性向上を図るもの

- ▶ 介護ゾーンへの介護施設の整備支援（新規）

介護ゾーンに整備される介護施設（広域型特別養護老人ホーム、特定施設入居者生活介護事業所）の施設整備費を助成

防災力の強化

〔R3.2 補正 12,520 千円 R4 161,448 千円〕

危機管理室、住宅課、消防局総務課、情報指令課

地域防災力の向上

（R3.2 補正 12,520 千円 R4 159,318 千円）

◆【新規】戸別受信機の購入・設置への支援

災害時における迅速・的確な情報伝達を強化するため、デジタル防災行政無線の音声屋内受信機を購入・設置費等の一部を助成

- ➔ 対象世帯：市内の土砂災害警戒区域等に居住する 65 歳以上の方のみで構成する世帯や障害のある方がいる世帯等

◆ 自主防災組織への支援

自主防災組織への防災関係資機材の配布により、災害発生時の体制を強化
自主防災組織や地域防災リーダーに対し、研修を実施

◆ 自主防災訓練の促進

- ▶ 各種自主防災訓練の促進、地区防災訓練モデル事業の実施
- ▶ 地域防災リーダーの地区防災訓練への活用

◆【拡充】消防団員の活動しやすい環境づくり

消防団員の報酬支給額及び支給方法を見直し、処遇を改善

◆【拡充】老朽危険空き家対策への支援

老朽危険空き家の除却に要する経費の一部を助成、助成件数を拡充

- ➔ 助成額：自治会向け…助成率 1 / 2、最大 1,000 千円
個人向け……助成率 1 / 3、最大 500 千円

消防・救急システムの充実

（2,130 千円）

◆【新規】119 番映像通報システムの導入

映像通報システムを導入し、119 番通報者にスマートフォンから現場の映像を送信してもらうことで、災害発生場所や現場状況を早期に把握し、被害を軽減

「命」をたいせつにする市政

重点施策2

命輝く健康福祉社会の実現

重点施策2 命輝く健康福祉社会の実現

生涯にわたり健康に過ごせる社会の実現

[54,800 千円]

生涯現役推進室

健康寿命の延伸

リーディングプロジェクト

(一)

◆ シニア世代の健康プログラムづくり

シニア世代が運動習慣を身に付けることができるよう、産学連携により科学的知見に基づいた健康プログラム（健康体操等）を作成し、動画配信や健康講座を実施

世代間交流の推進

リーディングプロジェクト

(54,800 千円)

◆ 「(仮称)家島交流センター」の整備

高齢者の健康増進、生きがいづくりを促進するため、老朽化した家島老人福祉センターを移転し、Z E B R e a d yに対応する省エネ性能やW i - F i環境のあるフリースペース等を備えた施設として再整備

〔スケジュール〕 令和4年度～5年度上期：整備工事
令和5年度下期：供用開始

誰もがいきいきと生きられる社会の実現

[2,340,265 千円]

保健福祉政策課、障害福祉課、監査指導課、総合福祉会館、高齢者支援課、地域包括支援課、介護保険課、生活援護室、こども総務課、こども家庭総合支援室、こども保育課、育成支援課

介護人材の確保・定着促進

リーディングプロジェクト

(12,484 千円)

◆ 介護職員等のUJターンへの支援

本市への転入と同時に市内の介護事業所へ正規職かつ常勤職員として就職した介護職員等に対し、転入に伴う初期費用を助成〔最大20万円(地域により最大30万円)〕

◆ 介護インターンシップサポートの充実

高校生や介護未経験者等を対象に、介護事業所における就労体験の機会を提供

◆ 介護職員の相談体制の整備、人材の育成・支援

介護職のための総合相談窓口として介護人材ナビゲーターを配置するほか、研修や交流会等を開催

◆ 介護事業所向け弁護士相談サポート

ハラスメント対策などの課題について、介護事業所向けに、弁護士による相談窓口を市役所本庁に設置（月1回）

◆ 介護職員養成研修受講への支援

介護職員初任者研修及び実務者研修の受講費の一部を助成（最大5万円）

◆ 訪問看護師・介護職員の離職防止対策の推進

訪問看護師等が安全確保のため2人以上で訪問する場合の事業所負担分や、やむを得ず1人で訪問する際に必要な緊急通報機器購入費の一部を助成

老人福祉施設等の整備促進

(942,229 千円)

◆ 老人福祉施設等の整備助成

介護施設（広域型特別養護老人ホーム等）の施設整備費を助成

◆ 地域密着型サービス拠点の整備助成

地域密着型サービス拠点（グループホーム、看護小規模多機能型居宅介護事業所等）の施設整備費を助成

重層的支援体制の整備

(136,350 千円)

◆ 【拡充】 総合福祉会館における「多機関協働機能」の整備

複合化、複雑化する福祉課題に対し、総合福祉会館を中心に多機関の連携による分野横断的、包括的な支援体制を整備

◆ ひきこもりサポート事業の実施

ひきこもり状態にある人の居場所づくりや支援関係ネットワークの構築を通して、当事者が社会参加に至るまでの、切れ目のない支援を実施

共生社会の実現

リーディングプロジェクト

(1,249,202 千円)

◆ 医療的ケア児への支援

▶ 看護師の派遣（新規）

医療的ケア児が在籍する市立幼稚園、小中学校、義務教育学校、高等学校に看護師を派遣し、インスリン投与等の医療的ケアを実施

放課後児童クラブを医療的ケア児が利用する際に看護師を派遣

▶ 看護人材の常設（新規）

医療的ケア児が在籍する市内私立保育所・認定こども園に対して、看護師を常勤雇用するための経費を助成

医療的ケア児が在籍する市立保育所に、看護師資格を有する職員を配置

▶ 医療的ケア児への通学支援（新規）

看護師同乗の介護タクシーを派遣し、スクールバスに乗車できない市立特別支援学校の医療的ケア児の通学を支援

◆【拡充】 障害児放課後等デイサービス事業、タイムケア事業の拡充

タイムケアの報酬単価の改定（1割増額・送迎加算の追加）

事業所の新規開設費用の助成

➡ 助成額 ：最大 150 万円

➡ 対象事業所：放課後等デイサービスとタイムケアを兼ね備えた事業所
重症心身障害児に対し放課後等デイサービスを行う事業所

◆【拡充】 成年後見制度利用支援の拡充

高齢者及び障害者の成年後見制度に係る後見人への報酬助成について、市長申立て以外に、本人申立て、親族申立てを契機とする場合にも拡充

「一生」に寄り添う市政

重点施策3

躍動する地域づくりの推進

重点施策3 躍動する地域づくりの推進

市民協働の地域づくり

〔432 千円〕

市民活動推進課

地域活動の充実支援

(432 千円)

◆ 地域活動の充実支援

地域活動を充実させるため、支援を希望する連合自治会等へのアドバイザーの派遣や地域にある公共施設の活用等を促進

◆ 【新規】 公民館を活用した地域活動の充実支援

社会教育施設の位置付けを維持したまま、公民館を教育委員会から市長部局へ移管
移管後の公民館を地域活動の拠点施設として活用し、地域活動を充実

周辺地域の活性化の推進

〔74,516 千円〕

北部農林事務所、道の駅推進室

周辺地域の活性化の推進

リーディングプロジェクト

(74,516 千円)

◆ 「(仮称)道の駅姫路」の整備推進

- ▶ 「(仮称)道の駅姫路」開駅に向けた整備の推進（新規）
令和8年度の開駅に向け、現況測量と基本設計等を実施
- ▶ 「(仮称)道の駅姫路」整備運営への民間活力の導入調査（新規）
設計から運営まで一貫して民間ノウハウを活用・導入するための可能性調査を実施

◆ 有害鳥獣対策の推進

- ▶ 有害鳥獣の捕獲支援（拡充）
くくりわな等に装着できる捕獲センサーの購入費を助成
➡ 助成額：最大4万円
わな猟講習会等、狩猟に対する知識を深める体験教室を実施
- ▶ 狩猟免許取得への支援（拡充）
狩猟免許取得費等への助成を拡充
➡ 助成額：最大38,000円

◆ 北部農山村地域の活性化

- ▶ 北部農山村地域活性化推進会議等への支援
- ▶ 地域拠点施設整備に向けた検討
夢前スマート I C 周辺、グリーンステーション鹿ヶ壺
- ▶ 地域おこし協力隊（北部地域）の活用
- ▶ 花街道づくりの推進（拡充）
荊野（あぞの）地区など計 6 地区において、花の豊かな農山村としてのブランディングを推進
- ▶ 中山間地域におけるブランド作物の選定

東京一極集中の打破

〔20,210 千円〕

地方創生室、産業振興課、労働政策課

若者の移住・定住促進

（6,850 千円）

◆ 【拡充】 若い女性をターゲットとした移住・定住の促進

就職や結婚を機に市外へ転出する割合の高い女性をターゲットに、移住・定住を促進する事業を展開

市外からの移住者や、関係人口（姫路にゆかりのある市外在住者）向けに、移住・定住ポータルサイト「いいね姫路」のコンテンツを充実

定住者向けに、商業施設等における移住・定住資料の掲示や、女子高校生等と地元企業・起業家との意見交換会を実施

女性をターゲットとしたふるさと納税返礼品を開発

◆ 移住・定住の促進による中小企業の人材確保

- ▶ 中小企業就業者確保のための奨学金返還支援
従業員の奨学金返済負担軽減制度を設ける中小企業に対し、負担額の一部を助成
→ 助成額：従業員 1 人当たりの年間返済額（上限 6 万円）の 1 / 3
→ 期間：最大 5 年間
- ▶ 中小企業 U J I ターン促進就業者確保支援モデル事業の推進
U J I ターンを促進するため、県外から若者を雇用した市内中小企業に対し助成
→ 助成額：新規雇用者 1 人あたり 10 万円（1 社につき最大 3 人）

起業・創業支援の充実

(13,360 千円)

◆ 起業・創業支援の充実

- ▶ 起業プラザひょうご姫路の運営
- ▶ 創業セミナーの開催支援
- ▶ 起業者のスタートアップへの支援
創業時に販路拡大のために作成するチラシ等の広告宣伝費用
➡ 助成額：最大 10 万円
- ▶ 姫路創業ステーションの活用促進

「一生」に寄り添う市政

重点施策4

安心して一生くらす社会の実現

重点施策4 安心して一生くらせる社会の実現

あらゆる市民が働きやすい環境の充実

[39,567 千円]

人事課、研修厚生センター、男女共同参画推進課、労働政策課

雇用促進対策の推進

(21,950 千円)

◆ 雇用促進対策の推進

- ▶ インターンシップイベント「あっと！ 姫路」の開催
- ▶ 地域密着型就職支援サイト「JOB播磨」の運営
- ▶ 「暮らし」と「しごと」の魅力発見ツアーの実施

大都市圏の若者や、起業を目指す若者を対象に、地域の観光地巡りやものづくり体験、就職説明会等をセットにしたツアーを実施

- ▶ 地元高校生向けフィールドスタディ（企業見学・職場体験）の実施

多様な人材の活躍支援

(17,617 千円)

◆ ジョブマッチングイベント「ずっと姫路」の開催

既卒者、転職者を正社員として採用する地元企業の求人情報を掲載したポータルサイトにより、オンラインで企業と求職者のマッチングを実施

◆ 女性活躍の推進

- ▶ 定時退庁・休暇取得の促進（拡充）

ワーク・ライフ・バランス推進の取り組みとして、市職員の定時退庁や休暇の取得、テレワーク等を推進するほか、育児参加を促進するため、毎月19日を「（仮称）姫路市職員育児の日」に設定

- ▶ 女性市職員のキャリア形成を支援する研修の充実
- ▶ 企業における女性活躍の推進（拡充）

男性の育児休業が促進されるよう、女性活躍推進企業表彰の表彰基準において、既存の加点要件である男性の育児休業取得に対する加点数を見直し

- ▶ 女性の就労支援

出産や育児等による離職者や就労経験のない女性を対象に、ビジネスマナーや履歴書の書き方等を習得する研修、合同面談会の開催など、就職につなげる支援を実施

多様性を認め合う社会の実現

〔663 千円〕

人権啓発課

パートナーシップ宣誓制度の導入

(663 千円)

◆【新規】パートナーシップ宣誓制度の導入

多様な性のあり方が尊重され、誰もが自分らしい生き方ができる地域社会を実現するため、双方又はいずれか一方が性的マイノリティである2人が、互いに人生のパートナーであることを宣誓できる制度を導入

パートナーシップ宣誓制度の事前相談・宣誓窓口を市役所本庁内に設置

市職員を対象に、外部講師による研修を実施

パートナーシップ宣誓制度の周知・啓発

循環型社会の実現

〔66,869 千円〕

リサイクル課、エコパークあぼし

廃棄物の削減とリサイクルの推進

(66,869 千円)

◆【新規】「ボトルtoボトル」リサイクル事業の推進

市内（家島地域を除く。）で排出されるペットボトルをリサイクルし、新たなペットボトルとして再生利用する「ボトル to ボトル」リサイクル事業を実施し、環境負荷の低減と資源の有効利用を推進

◆ 食品ロス削減運動の推進

食品ロス削減マッチングサービス（Utteco Katteco）の利用促進、食品ロス削減の啓発など食品ロスもったいない運動を展開し、市民・事業者・行政の協力体制を強化、消費者意識の改革を推進

播磨圏域連携中枢都市圏の市町や民間事業所も対象に、Utteco Katteco の導入や啓発活動への参加を促進

姫路地域強靱化の推進

〔R3.2 補正 1,769,000 千円 R4 7,465,900 千円〕

長寿命化対策課、下水道管理センター、下水道整備室、河川整備課、水道局施設課、水道局浄水課

姫路地域強靱化の推進

リーディングプロジェクト

(R3.2 補正 1,769,000 千円 R4 7,465,900 千円)

◆ 橋りょう長寿命化の推進

市内全橋りょうの定期点検の着実な実施

橋りょう長寿命化修繕計画に基づく予防的修繕を実施

◆【新規】 水管橋の保全・補修

和歌山市の水管橋崩落事故を受け、本市が設置している水管橋のうち、基幹管路を対象に実施した劣化状況等の緊急点検結果を踏まえ、補修等の対策を実施

◆【新規】 水道施設の非常用自家発電設備の整備

本市水道の基幹施設である兼田浄水場に、災害等による停電時に稼働する非常用自家発電設備を整備

◆ 浸水対策の推進

- ▶ 都市基盤河川の整備
 - ➡ 二級河川大井川（護岸等の整備）
- ▶ 準用河川・普通河川・排水路等の整備
 - ➡ 小林大溝、東坂川、清住川 等
- ▶ 雨水幹線、雨水貯留施設の整備
 - ➡ 汐入川才西川放水路幹線、広畑本町貯留管 等
- ▶ 雨水ポンプ場の整備
 - ➡ 大塩ポンプ場、八家川第五ポンプ場 等

◆ 下水道管きよの長寿命化、耐震化

下水道管きよの改築更新と耐震化を推進

- ➡ 姫路駅北地区下水道管 等

持続可能な上下水道経営

〔R3.2 補正 30,000 千円 R4 9,856,766 千円〕

下水道管理課、下水道業務課、下水道管理センター、下水道整備室、水道局総務課、水道局建設課

持続可能な上下水道経営

（R3.2 補正 30,000 千円 R4 9,856,766 千円）

◆【新規】 上下水道事業の組織統合

水道事業及び下水道事業の組織を統合し、市民サービスの向上、経営の効率化、危機管理体制の強化等を図るもの

◆ 上下水道事業の経営効率化

- ▶ 民間ノウハウの活用
- ▶ 経営の健全化
- ▶ 水道料金及び下水道使用料の収納率向上対策の強化

◆ 浄水施設・配水管の整備

水道施設及び管路の耐震化・老朽化対策を推進

◆ 汚水処理施設の統廃合

生活排水処理施設（公共下水道、集落排水処理施設、コミュニティプラント）25カ所を順次統廃合

◆ 終末・前処理場、ポンプ場の整備

処理場、ポンプ場の老朽化対策を推進

このページは白紙です

「くらし」を豊かにする市政

重点施策5

くらしを豊かにする観光・産業の振興

重点施策5 くらしを豊かにする観光・産業の振興

アフターコロナを見据えた観光戦略の展開

〔456,110 千円〕

秘書課、観光課、文化国際課、姫路城総管理室、農政総務課、
産業振興課、健康教育課、美術館、書写の里・美術工芸館

DMOを核とした観光地域づくり

リーディングプロジェクト

(255,065 千円)

◆ DMOを核とした観光地域づくり

登録DMO（観光地域づくり法人）となった姫路観光コンベンションビューローを中心に、戦略的・効果的な観光地域づくりを推進

観光地としての魅力・ブランド力、回遊性の向上など、誘客・観光消費最大化を促進

国や広域DMO等との連携による効果的なプロモーションの推進など、「観光地域づくりの司令塔」を担う体制の強化

デジタル技術やデータ活用を強化し、観光施策を推進

観光資源の充実と魅力発信

リーディングプロジェクト

(188,583 千円)

◆ 観光プロモーションの展開

- ▶ 姫路城世界遺産登録 30 周年（令和 5 年）に向けた観光プロモーションの展開（新規）
姫路城世界遺産登録 30 周年事業や、J Rグループによる兵庫デスティネーションキャンペーン（令和 5 年 7 ～ 9 月）に向けて誘客事業を推進
好古園開園 30 周年事業として、記念講演をアクリエひめじで開催
- ▶ 姫路城世界遺産登録 30 周年プレイベントの開催（新規）
LED照明を活用した姫路城のイルミネーションイベントを開催
- ▶ インバウンド需要の回復を見据えたプロモーションの推進

◆ 【新規】 千姫を活用したプロモーションの推進

姫路ゆかりの「千姫」の知名度向上や観光誘客を通じた大河ドラマの実現を目指し、アクリエひめじでの千姫関連イベントの開催や広報PRなど、千姫を活用したプロモーションを推進

◆ 体験型・滞在型観光の充実

- ▶ 姫路城生きた歴史体感プログラム（リビングヒストリー）の実施
制作した衣装等を活用し、大名行列再現、城内撮影などの体験を実施
- ▶ 体験型歴史探求事業の促進（姫路城内濠クルーズ事業）（新規）
姫路城内濠を和船で周遊し、市学芸員等の解説を交えた体験学習を実施
- ▶ デジタル観光の推進（新規）
市内観光を推進するため、デジタル観光ツアーアプリを活用し、市内名所を登録した観光ルートをデジタルスタンプラリーで巡る仕組みを構築

- ▶ 電子冊子等を活用した P R（新規）
観光冊子（電子冊子、動画）を制作し、プロモーションを展開
- ▶ 文化観光推進拠点施設としての機能強化（オールひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクト）
5 人のコア・アーティストを招聘し、姫路城や書写山圓教寺等を活用して、新たな視点で姫路の文化資源の価値を創出するアートプロジェクトを展開

オールひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクト 5 人のコア・アーティスト〔担当年度〕	
日比野克彦（現代美術家・次期東京藝術大学学長）	〔令和 3 年度〕
杉本博司（現代美術作家）	〔令和 4 年度〕
チームラボ（デジタルアート集団）	〔令和 5 年度〕
隈研吾（建築家）	〔令和 6 年度〕
中谷芙二子（霧のアーティスト）	〔令和 4～6 年度 庭園アート〕

◆ 書写山の観光地としての魅力向上

- ▶ 書写山観光施設の整備（ロープウェイ山麓・山上駅改修工事の設計）（新規）
- ▶ 書写山での集客イベント（新緑まつり、もみじまつり）の実施

姉妹都市等との交流・連携の推進 （12,462 千円）

◆【新規】 ヴァヴェル城・姫路城姉妹城提携に向けた取り組み

ヴァヴェル城（ポーランド）との姉妹城提携に向け、相互訪問をはじめ、提携に向けた協議を実施

令和 5 年を目途に提携を行い、文化交流、観光交流などの国際交流を実施

◆【新規】 鳥取市との姉妹都市提携 50 周年記念交流

姉妹都市提携 50 周年を記念し、相互の観光施設等の無料入場や、鳥取の美術工芸品の企画展、相互の市の食材を利用した学校給食などを実施

地域産業の活力増進 〔104,828 千円〕

農政総務課、水産漁港課、産業振興課

農業・水産業の振興 （24,790 千円）

リーディングプロジェクト

◆ スマート農業の推進

- ▶ スマート化促進機械等の整備支援（拡充）
農業のスマート化を推進するため、農業経営の法人化、広域連携等に取り組む生産者に対し、スマート農業機械等の整備を支援
➡ 助成対象：農薬・肥料散布用ドローン、GPS ガイダンスシステム等
助成額：最大 400 万円 ※広域連携の取り組みには最大 1,000 万円

▶ 農業経営のスマート化支援（新規）

農業経営の法人化、広域連携等に取り組む生産者に対し、経営の多角化・高度化に関する取り組みを支援

- ➔ 助成対象：データ活用による経営効率化、インターネット販売の導入等
助成額：最大 50 万円

◆ 漁業体感学習の実施

市内小学生を対象に、漁業の見学や漁場での環境学習など、漁業体験ツアーを実施

ブランド化の推進

リーディングプロジェクト

(80,038 千円)

◆ 農作物・水産物のブランド化の推進

- ▶ 姫路のめっちゃうま動画の配信（新規）
姫路の農産物・水産物とその生産者等をケーブルテレビ等で配信
- ▶ ひめじ農林水産フェアの開催（新規）
地域における消費者の「地消」を喚起するためのイベントを開催

◆ 播磨地域ブランド化の推進

- ▶ 若い世代への播磨の醸造文化の共感醸成
- ▶ 醸造産品・特産品の地元消費の促進、圏域外 P R
- ▶ 醸造産品の販路拡大支援
- ▶ 学生と連携した新商品開発や国内外でのプロモーション（拡充）
新商品開発に加え、アフターコロナを見据えた国内外でのプロモーションを拡充

中央卸売市場の移転再整備

[R3.2 補正 5,903,137 千円]

中央卸売市場

中央卸売市場の移転再整備

(R3.2 補正 5,903,137 千円)

◆ 中央卸売市場の移転再整備

「播磨地域の食文化の拠点」づくりに向け、中央卸売市場の白浜地区への移転再整備を推進

〔スケジュール〕

令和 4 年 12 月：新市場建設工事完了（予定）

令和 4 年度末：新市場開場（予定）

「くらし」を豊かにする市政

重点施策6

くらしを充実させる スポーツ・文化の振興

重点施策6 くらしを充実させるスポーツ・文化の振興

「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進

〔204,985 千円〕

スポーツ振興室

スポーツの魅力向上

リーディングプロジェクト

(204,985 千円)

◆【新規】 姫路球場へのナイター照明の設置

夏季の熱中症対策をはじめ、トップアスリートが集結するプロ野球や全国規模の大会などの誘致のため、姫路球場にナイター照明を設置

老朽化したスコアボードを、パブリックビューイングやコンサートのモニターとしても利用できる1スクリーンタイプに改修

〔スケジュール〕 令和4年度：実施設計

令和5年度：整備工事（予定）

◆【新規】 スポーツメディカルの普及

けがの防止や後遺症に悩まされることなくスポーツを楽しむためのスポーツ医学について、専門家やアスリートによる講演会やシンポジウム等を開催

◆【拡充】 世界遺産姫路城マラソンのさらなる魅力向上

姫路城マラソンの定員増やふるさと納税を活用したランナー特別枠の設定等により、参加者の広がりを図るとともに、招待選手などトップアスリートの招致等により、競技性の向上を推進

◆ ニュースポーツの普及促進

スポーツ人口の増加に向け、ペタンクやポールウォーキングなど、運動量が比較的に少なく、誰もが参加しやすいニュースポーツの普及を促進

文化芸術の振興

〔161,486 千円〕

文化国際課、文化コンベンション推進室

市民文化の振興

(161,486 千円)

◆ アクリエひめじオープニングシリーズの企画・開催（再掲）

開館前後3か年のオープニングシリーズ期間のうち、令和4～5年度を「重点実施期間」と位置付け、「賑わい・交流促進事業」「市民文化醸成事業」「コンベンション誘致事業」を展開

令和4年度の主な文化公演（予定）

- ・ 開館1周年記念事業（フォーラム、コンサート、展示イベントなど）
- ・ 藤井フミヤ、さだまさし、ゴスペラーズ、A I、松任谷由実などのコンサート
- ・ キャスパシアタープロジェクト「かがみの孤城」
- ・ 小曽根真 featuring No Name Horses 等

◆ 「音楽のまち・ひめじ」の推進

小学4年生から25歳までを対象とした、プロの演奏家が講師を務めるジュニアオーケストラを運営

市制100周年を記念して制作された「交響詩ひめじ」の合唱コンクールや演奏会、ワークショップ等を開催

市内中学校吹奏楽部の生徒に対し、関西在住の演奏家による楽器講習会を実施

◆ 市民文化活動の促進

市の文化向上に寄与すると認められる団体や個人の文化活動に対し、経費の一部を助成

➡ 助成率：50%

市の文化芸術振興を目的に実施される団体や個人の文化活動について、市施設使用料の一部を助成

➡ 助成率：30%

通常一般に公開されていない市民の自宅、工房、仏閣等を無料で開放し、展示やコンサートを実施してもらう「こころの祭り 姫路」を開催

このページは白紙です

「くらし」を豊かにする市政

重点施策7

都市の価値を高める基盤整備の推進

重点施策7 都市の価値を高める基盤整備の推進

公共施設・インフラ等の計画的な保全・整備

[2,821,365 千円]

行財政改革推進課、阿保地区整備課、姫路駅周辺整備課、
鉄道駅周辺整備室、街路建設課

公共施設等の適正なマネジメント

(665 千円)

◆ 公共施設等の適正なマネジメントの推進

次世代に負担を先送りすることなく、将来にわたって公共施設サービスが提供できるよう、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進と保有量の最適化、財政負担の軽減・平準化を推進

都市計画道路の整備

(1,986,700 千円)

◆ 姫路駅周辺の都市計画道路(南駅前線・内環状東線)の早期整備

アクリエひめじ及び県立はりま姫路総合医療センターへの重要なアクセス道路の一つであり、交通集中が予想される南駅前線と内環状東線を早期整備

◆ 都市計画道路整備プログラムに基づく幹線道路の整備

交通の円滑化を図るため、幹線道路整備を着実に推進

- ➔ 城北線(西工区)、広畑幹線ほか1路線(一般部・橋りょう部)、
内環状東線、四ツ池線ほか1路線、延末線 他

鉄道駅周辺の整備

リーディングプロジェクト

(834,000 千円)

◆ 手柄山JR新駅の整備

令和8年春の開業に向けた整備を実施

〔スケジュール〕令和4年度：用地買収、道路工事 等

◆ JR英賀保駅周辺の整備

〔スケジュール〕令和4年度：北改札口の新設、自由通路の整備

◆ 【新規】山陽電鉄夢前川駅周辺の整備

製鉄記念広畑病院閉院後の後医療機関等の整備(23ページ参照)に合わせ、駅周辺の整備を実施

〔スケジュール〕令和4年度：駅南側ロータリー照明の設計

行財政の効率化の推進**〔215,704 千円〕**

企画政策室、法制課、人事課、情報管理室、こども保育課、営繕課

デジタル技術を活用した業務効率化の推進**(126,414 千円)****◆ デジタル技術を活用した業務効率化の推進**

- ▶ A I ・ R P A 等を活用した業務効率化の推進
- ▶ ペーパーレス化の推進
- ▶ ローコード／ノーコード開発製品の活用（新規）
プログラミング等の専門知識が不要なローコード／ノーコード開発製品（ツール）を試行導入
- ▶ 文字情報基盤文字への対応（新規）
「自治体情報システムの標準化・共通化」における標準準拠システム導入に先駆け、自治体ごとに異なる文字環境の文字情報基盤文字への統一に対応
- ▶ 「マイナポータル」との連携システムの構築（新規）
国のオンライン手続きサイト「マイナポータル」において、国が推奨する子育て・介護関係の手続きを拡充するとともに、申請受付後の市役所業務の効率化を図るため、連携システムを構築
- ▶ 園務支援システムの導入（新規）
保育士等の事務負担を軽減するため、市立保育所・認定こども園の園務の I C T 化を推進し、本来業務である教育・保育に専念できる環境を構築
- ▶ 工事監理の一部リモート化（新規）
大規模工事において、オンラインでの打ち合わせや遠隔臨場（工事施工者がウェアラブルカメラ等で現場の様子を撮影することにより、事務室にいる市の担当者が工事の状況を確認）を実施

マイナンバーカードを活用した庁内セキュリティの向上**(87,000 千円)****◆ マイナンバーカードを活用した庁内セキュリティの向上**

- ▶ 入退庁管理のデジタル化（新規）
庁内セキュリティ向上のため、マイナンバーカードを活用した市職員の本人確認による入退庁管理を開始
- ▶ 出退勤管理のデジタル化（新規）
市職員の出退勤管理をマイナンバーカードを活用してデジタル化し、市役所の「働き方改革」を推進
- ▶ マイナンバーカードによる認証機能の展開（拡充）
業務セキュリティ向上とマイナンバーカード活用の日常化に向け、職場におけるカードの多目的利用を推進

業務の適正化の確保

(2,290 千円)

◆【新規】 姫路版リーガル・ドック(行政実務診査)の推進

本市事務の行政手続法上の課題を整理し、外部アドバイザー（学識経験者及び弁護士）による法的検討を実施

検討結果を職員研修等により全庁にフィードバックし、職員の基礎的な法的知識の定着及び業務の適正化を図るもの

このページは白紙です

所属別目次

【政策局】

・ 幼児期の支援	3
・ 行政のデジタル化の加速	8
・ 地域社会のデジタル化	9
・ マイナンバーカードの普及・利用促進	10
・ ひめじ創生 S D G s の推進	17
・ 防災力の強化	24
・ 東京一極集中の打破	31
・ アフターコロナを見据えた観光戦略の展開	40
・ 行財政の効率化の推進	49

【総務局】

・ あらゆる市民が働きやすい環境の充実	34
・ 公共施設・インフラ等の計画的な保全・整備	48
・ 行財政の効率化の推進	49

【財政局】

・ 行政のデジタル化の加速	8
・ ゼロカーボンシティの推進	12

【市民局】

・ 出会いから結婚、妊娠・出産期の支援	2
・ 行政のデジタル化の加速	8
・ 地域社会のデジタル化	9
・ マイナンバーカードの普及・利用促進	10
・ 生涯にわたり健康に過ごせる社会の実現	26
・ 市民協働の地域づくり	30
・ あらゆる市民が働きやすい環境の充実	34
・ 多様性を認め合う社会の実現	35

【環境局】

・ ゼロカーボンシティの推進	12
・ 循環型社会の実現	35

【健康福祉局】

・ 出会いから結婚、妊娠・出産期の支援	2
・ 学齢期からの支援	4
・ 行政のデジタル化の加速	8
・ 地域社会のデジタル化	9
・ 新県立病院の開院	18
・ 新型コロナウイルス感染症と新たな感染症への対策	22
・ 地域医療提供体制の充実	23
・ 誰もがいきいきと生きられる社会の実現	26

【こども未来局】

・ 出会いから結婚、妊娠・出産期の支援	2
・ 幼児期の支援	3
・ 学齢期からの支援	4
・ 行政のデジタル化の加速	8
・ 誰もがいきいきと生きられる社会の実現	26
・ 行財政の効率化の推進	49

【観光スポーツ局】

・ ゼロカーボンシティの推進	12
・ にぎわいと感動にあふれるまちづくり	16
・ 手柄山中央公園の再整備	19
・ アフターコロナを見据えた観光戦略の展開	40
・ 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進	44
・ 文化芸術の振興	45

【産業局】

・ 地域社会のデジタル化	9
・ E S Gの普及に向けた取り組みの推進	14
・ 森林環境の保全	14
・ にぎわいと感動にあふれるまちづくり	16
・ 広域交通網の整備	19
・ 周辺地域の活性化の推進	30
・ 東京一極集中の打破	31
・ あらゆる市民が働きやすい環境の充実	34
・ アフターコロナを見据えた観光戦略の展開	40
・ 地域産業の活力増進	41
・ 中央卸売市場の移転再整備	42

【都市局】

・ 行政のデジタル化の加速	8
・ ゼロカーボンシティの推進	12
・ にぎわいと感動にあふれるまちづくり	16
・ 広域交通網の整備	19
・ 防災力の強化	24
・ 公共施設・インフラ等の計画的な保全・整備	48
・ 行財政の効率化の推進	49

【建設局】

・ にぎわいと感動にあふれるまちづくり	16
・ 地域医療提供体制の充実	23
・ 姫路地域強靱化の推進	35
・ 公共施設・インフラ等の計画的な保全・整備	48

【下水道局】

・ 地域医療提供体制の充実	23
・ 姫路地域強靱化の推進	35
・ 持続可能な上下水道経営	36

【水道局】

・ 地域医療提供体制の充実	23
・ 姫路地域強靱化の推進	35
・ 持続可能な上下水道経営	36

【消防局】

・ 新県立病院の開院	18
・ 新型コロナウイルス感染症と新たな感染症への対策	22
・ 地域医療提供体制の充実	23
・ 防災力の強化	24

【教育委員会事務局】

・ 学齢期からの支援	4
・ 行政のデジタル化の加速	8
・ 誰もがいきいきと生きられる社会の実現	26
・ アフターコロナを見据えた観光戦略の展開	40